

Ⅲ. 豊かで利便性の高い地域社会の実現

- (1) 人口減少等を見据え、既存施設の集約・再編、地域の公共交通ネットワークの再構築等により、「コンパクト+ネットワーク」を形成。
- (2) 子育てがしやすく、子どもから高齢者まで豊かに暮らせる生活環境の整備を促進。

(1) 「コンパクト+ネットワーク」の実現等

(a) 都市機能の集約・再編等によるコンパクトシティの推進

[204 億円 (1.17)]

高齢者や子育て世代が安心できる健康で快適な生活環境や持続可能な地域経済圏等を実現するため、都市機能の集約・再編等によるコンパクトシティを推進する。

- ・ コンパクトシティの推進のための計画作成の支援
- ・ 沿線市町村と鉄道事業者が連携したコンパクトシティ形成の推進（鉄道沿線まちづくり）
- ・ 都市機能の誘導のための地域の実情に応じた市街地整備事業に対する支援
- ・ コミュニティサイクルの施設整備など自転車利用の促進に向けた環境の整備
- ・ 公的不動産（PRE）活用やリノベーション事業等による地域のまちづくりの推進
- ・ ニュータウンや住宅団地の福祉施設等と一体となった集約・再編への支援
- ・ 子育て支援や高齢社会等に対応した都市公園の機能や配置の再編への支援
- ・ 社会構造の変化に伴う利用状況を踏まえた老朽化橋梁の集約化等への支援
- ・ 都市の緑地や農地の保全・活用による緑と農が共生するまちづくりの推進
- ・ 居住誘導区域内における民間事業者等の先導的な住宅・建築物整備への支援

<都市機能の誘導に資する市街地の再開発の促進>



市街地再開発事業等を一体的かつ総合的に促進するための
計画作成・コーディネートについて支援の強化

(b) 道路ネットワークによる地域・拠点の連携【再掲】

[4,311億円(1.24)]

個性ある地域や小さな拠点を道路ネットワークでつなぐことで、広域的な経済・生活圏の形成を促進する。

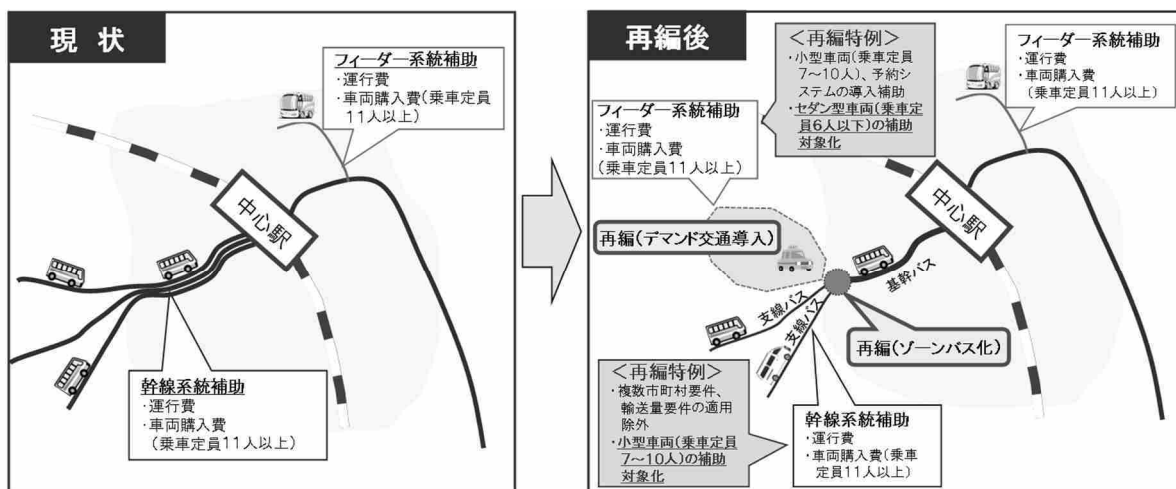
- ・ 地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークの構築
- ・ スマートインターチェンジの積極的活用等による地域拠点の形成への支援
- ・ 高速道路の休憩施設の活用による地域の活性化

(c) 公共交通ネットワークの再構築 [351億円(1.21)]

地域公共交通ネットワークの充実・再編等の取組に対する各種支援を着実に実施するとともに、交通政策の総合的な推進に向け交通政策基本計画の施策を展開する。

- ・ 地方の路線バスで車両小型化とサービス改善やデマンド交通化を一体で行う取組の支援
- ・ 地域特性に応じた路線バス、離島航路等の生活交通の確保維持の支援
- ・ LRT・BRTの整備、交通系ICカードの導入・活用などの利用環境改善の支援
- ・ 駅におけるエレベーター等の整備やノンステップバス導入等のバリアフリー化の支援
- ・ 地域鉄道の安全性向上に資する設備の更新等の支援
- ・ 交通政策基本計画の着実な実施に必要な調査

< 地方路線バスの利便向上と運行効率化 (イメージ) >



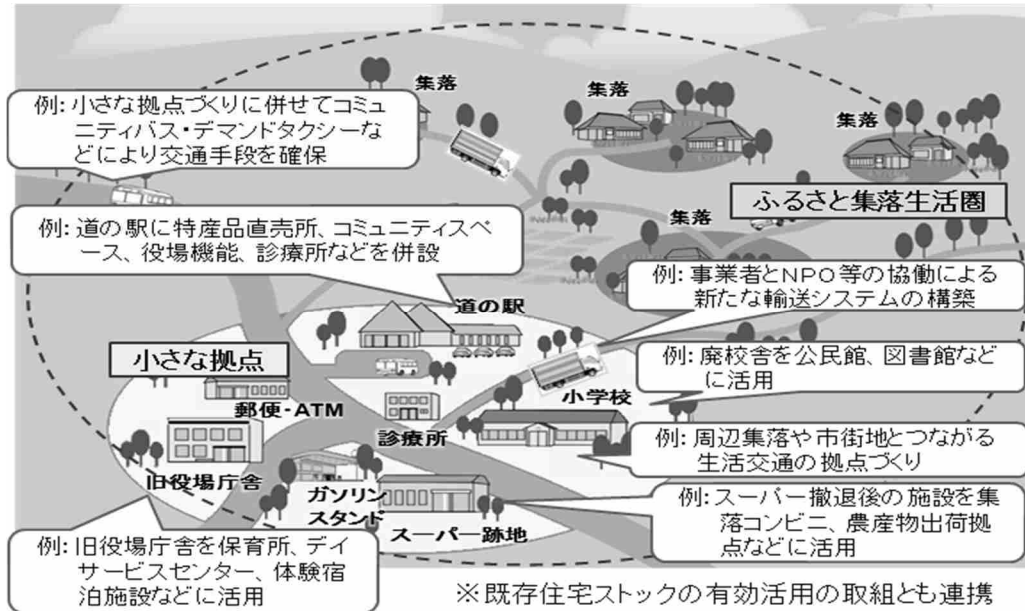
※「ノンバス化」: 運行地域のバス交通の拠点となる乗継ポイントを設定し、乗継ポイントを起点に中心部までの路線を「基幹バス」、乗継ポイントから周辺地域への路線を「支線バス」に役割分担すること。

(d) 「小さな拠点」の形成推進 [3億円(1.20)]

中山間地域等において、基幹集落に生活機能等を集めた「小さな拠点」を核に、道の駅等も活用し、周辺集落とのネットワークを確保した集落生活圏の形成を推進する。

- ・ 生活圏形成プログラムの策定や社会実験、既存公共施設の集約・再編事業等の支援
- ・ 小さな拠点の形成を目指した「道の駅」の取組の支援

<小さな拠点の形成推進(イメージ)>



(e) 連携中枢都市圏の形成等 [1億円(皆増)]

連携中枢都市圏において、地域資源を活用した内発的な自立発展を促すため、官民の多様な主体が連携して「地域の稼ぐ力」を強化するための取組の支援等を行う。

- ・ 連携中枢都市圏における内発的な自立発展の推進
- ・ リニア中央新幹線によるスーパー・メガリージョンの形成に向けた検討

(2) 地域と暮らしの魅力の向上

(a) 空き家対策の推進、既存住宅ストックの流通促進 [327億円(1.27)]

空家対策特別措置法の施行を踏まえた市町村の空き家対策の取組の支援とともに、既存ストックの質の向上や中古住宅流通・リフォーム市場の環境整備を図る。

- ・ 民間事業者等と連携して実施する総合的な空き家対策に対する支援
- ・ 専門家等と連携して実施する空き家対策の先駆的モデル事業に対する支援
- ・ フラット35Sの拡充等による中古住宅リフォームを通じた優良な住宅供給
- ・ 良質な住宅ストックが市場において適正に評価される仕組みの開発等に対する支援
- ・ インスペクションによる住宅情報の蓄積・活用等の支援
- ・ 地方への新しい人の流れを創出する二地域居住等を含む地方居住の推進

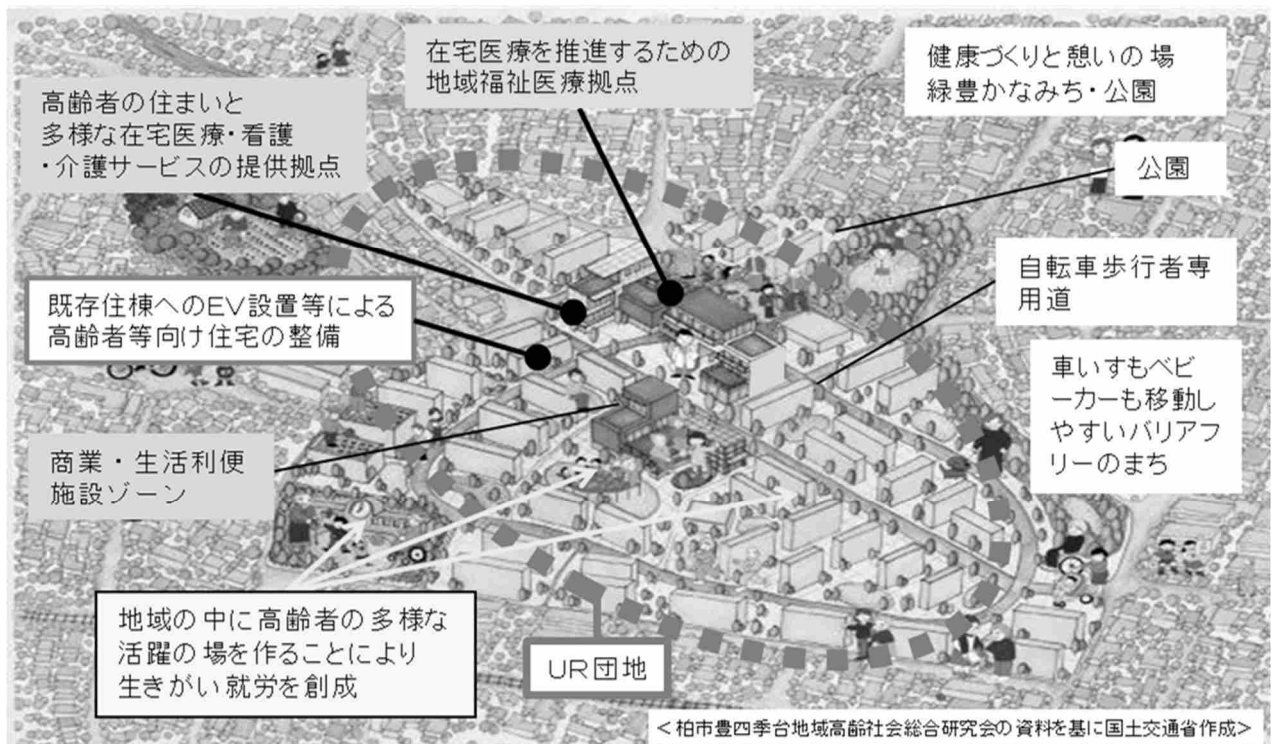
(b) 高齢者等の居住ニーズを踏まえた安心な住まいの確保

[438 億円 (1.10)]

多様な世帯が安心して健康に暮らせる環境（スマートウェルネス住宅）を実現するため、子育て支援・福祉施策等と連携した住宅等の整備を促進する。

- ・ 地域のサービス拠点施設の併設など多様なニーズに応じた高齢者向け住宅等の整備
- ・ 住宅ストックの活用と医療福祉施設等の誘致による UR 団地の医療福祉拠点化の推進
- ・ 居住支援協議会と連携した空き家等の活用による高齢者等向け住宅の整備

<医療福祉拠点の形成（イメージ）>



(c)子育てや高齢者、障害者等に配慮したバリアフリー化等の推進

[21 億円 (1.17)]

子育てや高齢者、障害者等に配慮した環境を整備するため、鉄道駅のバリアフリー化やホームドアの整備、バリアフリー化対策を講じた道路空間の創出等を推進する。

- ・ 鉄道駅におけるエレベーター等のバリアフリー化施設の整備の推進
- ・ ホームドアの整備促進に資する技術開発の推進
- ・ 駅の総合的な改善や子育て支援施設等を有する駅空間の高度化の支援
- ・ バリアフリー化対策による安全な道路空間の創出の取組の推進
- ・ ICT を活用した歩行者移動支援サービスの普及促進に向けた取組の推進
- ・ バリアフリー化推進のための調査等及び心のバリアフリーの国民的運動の展開
- ・ 女性が活躍する社会に向けたトイレ等の環境整備・利用のあり方に関する調査
- ・ 「踏切安全通行カルテ」の公表による透明性を確保した重点的な踏切対策の推進

(d)省エネ住宅・建築物の普及 [322 億円 (1.16)]

新たなエネルギー基本計画を踏まえ、新築住宅・建築物の 2020 年度までの省エネルギー基準への段階的な適合に対応した省エネ住宅・建築物の普及を促進する。

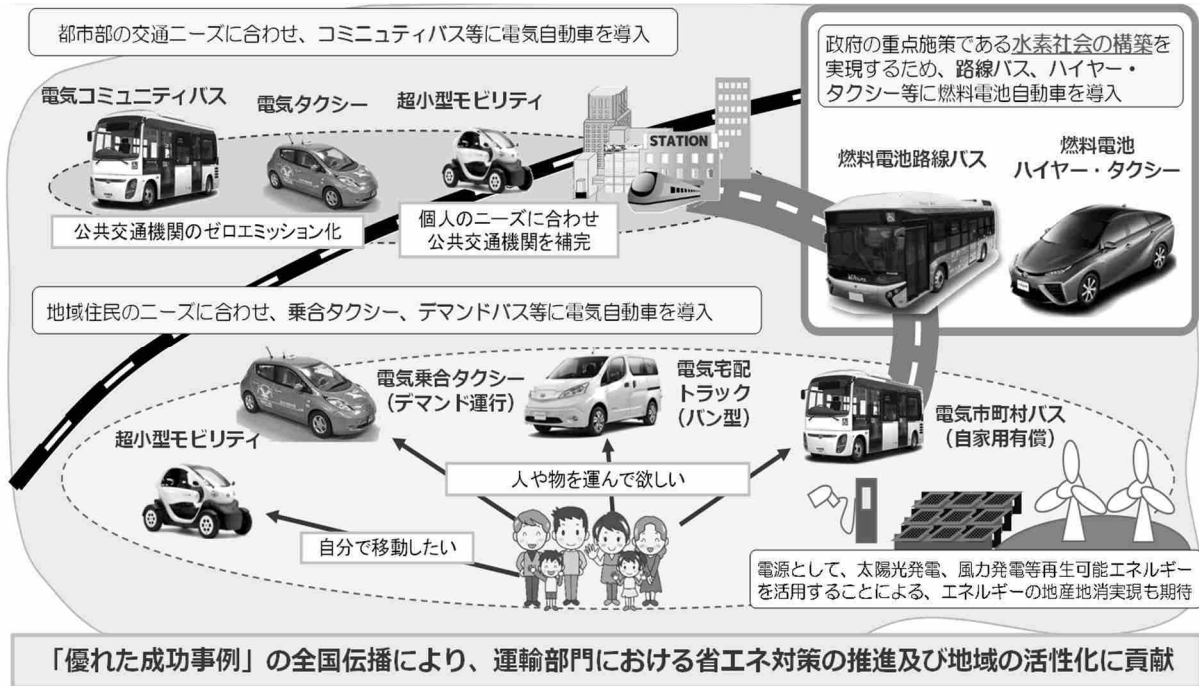
- ・ 中小工務店による省エネ性能等に優れた住宅・建築物の整備等に対する支援
- ・ 先導的な省エネ住宅・建築物の整備や省エネ改修、省エネ診断・表示等に対する支援
- ・ 省エネ住宅・建築物の整備のための設計・施工・審査に係る講習会等の実施の支援

(e) 地域交通のグリーン化を通じた電気自動車の加速度的普及促進

[6 億円 (1.31)]

燃料電池自動車をはじめとする電気自動車の普及促進に向け、これらを活用した地域の実情を踏まえた交通サービスの提供等の先駆的取組を支援する。

＜地域の実情を踏まえた多様な交通サービスの展開（イメージ）＞



(f) 離島、奄美群島、小笠原諸島、半島等の条件不利地域の振興支援

[52 億円 (1.17)]

離島、奄美群島、小笠原諸島、半島等の条件不利地域について、地域の資源や特性を生かした創意工夫ある取組に対する支援を行う。

- ・ 戦略産品等の移出入に係る海上輸送費の支援及び離島に留学する児童等への支援
- ・ 奄美における観光・人の往来の促進と農林水産物の輸送コスト低減のための支援
- ・ 小笠原諸島における「おがさわら丸」の代替船の整備及び観光振興等の支援
- ・ 半島地域における交流促進、産業振興、定住促進への支援

(g) アイヌ文化復興等の促進のための民族共生の象徴となる空間の整備

[2 億円 (1.89)]

「民族共生の象徴となる空間」の整備によるアイヌ文化復興等の促進やアイヌ文化に関する国内外との交流の拡大に取り組む。

- ・ 国立の民族共生公園（仮称）の設計等の実施
- ・ アイヌの遺骨等保管施設の整備に向けた調査等の実施
- ・ アイヌの伝統等に係る体験交流等活動プログラムに関する検討
- ・ 海外に向けた象徴空間及びアイヌ文化等の情報発信方策に関する検討

(3) 地域を支える社会資本整備の総合的支援

(a) 地域を支える社会資本整備の総合的支援 (社会資本整備総合交付金)

[10,574億円 (1.17)]

「コンパクト+ネットワーク」の推進に資する取組や子育て・高齢者に対応した地域と暮らしの魅力の向上に資する取組等を重点的に支援する。

< 「コンパクト+ネットワーク」の推進、豊かな生活環境の整備 (イメージ) >

